

News Letter

2020年

7月

中国四国農政局
山口県拠点

有機野菜をまるごとペースト ～株式会社みほりファーム～

☆6次産業化とは？

農林漁業者が、農産物などの価値をさらに高め、農林漁業者の所得（収入）を向上していく6次産業化の取り組みを進めています。生産物の価値を上げるため、農林漁業者が、農畜産物の生産のみだけでなく、食品加工や流通・販売にも取り組み、農林水産業を活性化させ、農山漁村の経済を豊かにしていこうとするものです。

☆認定証を交付！

令和2年6月11日に中国四国農政局山口県拠点佐藤地方参事官から、「六次産業化・地産地消費」に基づく総合化事業計画の認定を受けた「株式会社みほりファーム」代表取締役古谷高文氏に対して、「認定証」を交付しました。山口県では28件目になります。



(左から佐藤地方参事官、古谷代表取締役)



☆有機野菜等を用いて酵素分解により野菜ペーストを製造！

株式会社みほりファームは、平成28年7月に設立、平成30年10月に有機JAS認証を取得し、現在15種類の野菜を栽培されています。

認定された総合化事業計画は、自社の農園で生産される有機JAS認証を受けた野菜のみを用い、酵素分解を使って製造した「野菜ペースト」を販売することで、経営の安定化と新たな雇用の創出を目指します。

特に、有機栽培のにんじん、カボチャ、たまねぎについては、青果用としての直接販売と野菜ペースト化した商品の販売を計画しており、ソースメーカーを基軸に更なる販路拡大を目指しています。

代表取締役古谷氏は「有機JAS認証の野菜は少ないので、山口ブランドとして経営規模の拡大と有機JAS「野菜ペースト」の売上を伸ばしていきたい。」と抱負を語られました。

(注) 有機JAS認証とは、農薬や化学肥料などの化学物質に頼らないで、自然界の力で生産された農産物等で、登録認証機関の認定を受けたもの。

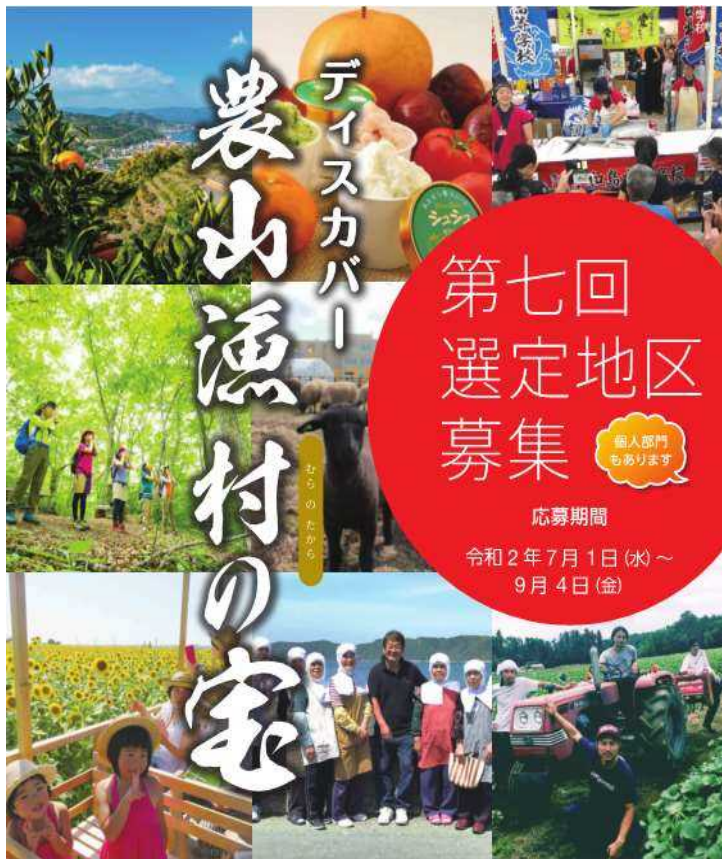


(写真提供 株式会社みほりファーム)

※総合化事業計画とは？

農林漁業者が農林水産物等の生産及びその加工又は販売を一体的に行う事業活動に関する計画をいいます。認定を受けると補助事業や融資などさまざまなメリットがあります。

「ディスカバー農山漁村の宝」第7回選定地区募集！



「強い農林水産業」「美しい活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村のポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他の地域への横展開を図っていきます。

☆応募の対象となる取り組み

- ①美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
- ②幅広い分野・地域との連携により農林水産業・農山漁村を再生する取組
- ③国内外の新たな需要に即した農林水産業を実現する取組

☆応募資格

上記取組を行っている団体及び個人
(自薦、他薦は問いません。)

☆応募方法

特設WEBサイトをご覧ください。

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>

☆募集期間

令和2年7月1日(水)～

令和2年9月4日(金)まで



・応募は「ディスカバー農山漁村の宝」のホームページで受け付けています。
・応募の詳細、応募方法は以下リンクでもご確認いただけます。

「ディスカバー農山漁村の宝」HP
<https://www.discovermuranotakara.com>



「花いっぱいプロジェクト」 ～みんなで買って応援しよう！～

農林水産省では、「花いっぱいプロジェクト」として、家庭や職場での花飾りや花の購入を促進しています。

山口県拠点では、令和2年7月6日から、山口地方合同庁舎1階玄関と3階執務室入り口に山口県産の花を飾りました。

玄関は、花の香りに満たされた癒やしの空間となっており、職員や来庁者は足を止めて鮮やかな彩りに見入っていました。



りんどう、ゆり、トルコギキョウ
あじさい(以上、山口県産)
オンシジューム



ひまわり、ウイキョウ
あじさい、夕霧草
(以上、山口県産)

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集:中国四国農政局 山口県拠点

〒753-0088 山口市中河原町6-16

TEL (083)922-5404 FAX(083)934-1120 <農政局HP> <http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>